

「COVID-19 に関するレジストリ研究」のお知らせ

2019年12月から中国の武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎の集団発生が確認されました。この新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）はその後全世界に拡がり、日本国内でも多くの感染者が報告されています。無症状の方から重症化する方まで症状や重症度は幅広く、また、妊婦や小児などの症例も報告されています。新しいウイルスによる感染症であるため、効果のある治療法に関する情報は限られており、また、どのような方が重症化しやすいかなど、多くのことがまだわかっていません。COVID-19と診断された方に参加していただき、重症化する方の特徴や経過、薬剤投与後の経過など、COVID-19に関する様々な点について明らかにするための情報を集めることを目的とした研究が計画され当院も参加しています。

<研究対象者>当院で2020年1月1日以降にCOVID-19と診断され入院された患者さん

<研究期間>2024年3月31日までを予定しています。

<研究内容>

上記の対象期間中に記録された診療情報（年齢、性別、発症日や入院日、基礎疾患・併存疾患、転送歴、生活習慣、出生国、人種、COVID-19の罹患に関わる疫学的情報（職業歴や渡航歴を含む）、内服歴・治療歴、妊娠の有無やその経過〔女性のみ〕、身長・体重、以前のCOVID-19感染歴やワクチン接種歴、入院時の症状・徴候や全身状態、薬剤や酸素などその他の治療の状況、合併症、転帰、臨床検査結果（新型コロナウイルスやその他の病原体検査を含む）、臨床画像所見など）を研究に使用させていただきます。

本研究に登録された情報は、新興・再興感染症データバンク事業（REBIND）へ提供されます。詳細は別紙をご確認ください。

<主任研究者>研究代表機関： 国立研究開発法人国立国際医療研究センター 大曲 貴夫

研究で集めるデータには患者さんのお名前や住所など個人を特定する情報は含まれません。研究のデータは、研究代表機関に提出しますが、WHOなどの国際的な研究グループと共有する場合があります。その場合でも患者さんのお名前や住所など個人を特定する情報は一切公表されません。本研究は当院の倫理・臨床研究審査委員会で承認されています。本研究の趣旨をご理解いただき本研究に参加をお願いします。もし参加を望まれない場合は研究から除外しますので担当医師にお申し出ください。研究が始まった後でも自由に参加を取りやめることができますのでその際も担当医師にお伝えください。ご協力いただけない場合でも、今後の診療に不利益はきたしません。ただし、COVID-19は新規の指定感染症であることから、社会的・公衆衛生的に重要であるため、可能な限り全ての患者さんの情報をこの研究のデータベースには登録させていただきたくご協力をお願いします。ご質問がある場合も担当医師にお伝えください。ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

2021年12月6日

京都桂病院 副院長・呼吸器センター呼吸器内科 部長 西村 尚志